

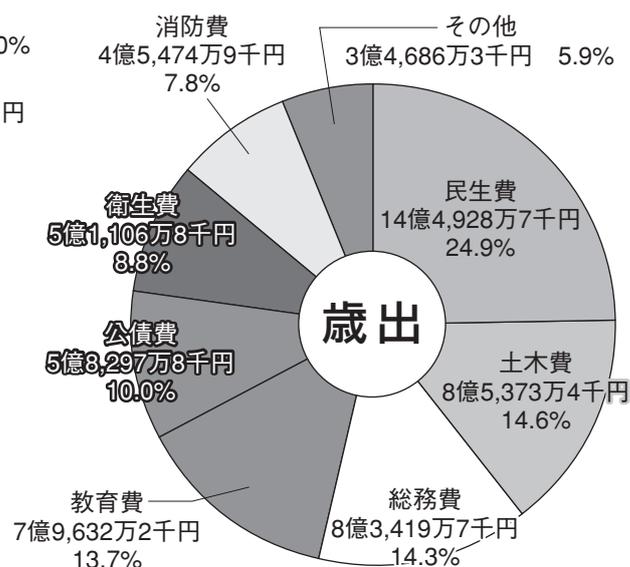
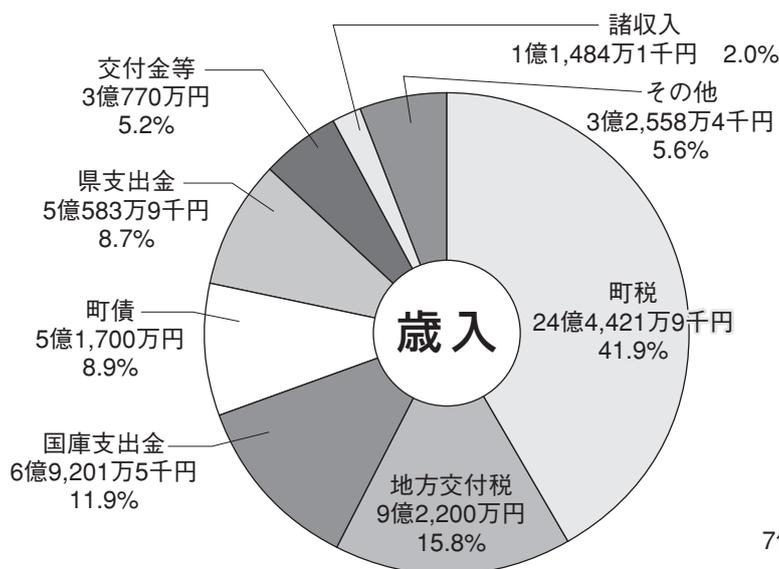
# 平成23年度当初予算

## 一般会計、前年度比13.4%増の 58億2,919万8千円でスタート

平成23年度予算が、3月議会で可決されました。

一般会計当初予算は58億2,919万8千円で、前年度に比べ6億8,890万5千円、13.4%増加しています。

国民健康保険など4つの特別会計予算の合計は38億7,144万8千円となっています。その概要について、説明をします。



歳入予算の前年度比較

(単位：千円、%)

区分	23年度	22年度	前年度比較	
	予算額	予算額	増減額	増減率
町税	2,444,219	2,490,502	△ 46,283	△ 1.9
地方交付税	922,000	861,500	60,500	7.0
国庫支出金	692,015	378,907	313,108	82.6
町債	517,000	415,100	101,900	24.5
県支出金	505,839	328,234	177,605	54.1
交付金等	307,700	281,801	25,899	9.2
諸収入	114,841	111,187	3,654	3.3
その他	325,584	273,062	52,522	19.2
合計	5,829,198	5,140,293	688,905	13.4

歳出予算の前年度比較

(単位：千円、%)

区分	23年度	22年度	前年度比較	
	予算額	予算額	増減額	増減率
民生費	1,449,287	1,034,492	414,795	40.1
土木費	853,734	546,767	306,967	56.1
総務費	834,197	932,168	△97,971	△10.5
教育費	796,322	724,447	71,875	9.9
公債費	582,978	653,449	△ 70,471	△ 10.8
衛生費	511,068	501,544	9,524	1.9
消防費	454,749	442,195	12,554	2.8
その他	346,863	305,231	41,632	13.6
合計	5,829,198	5,140,293	688,905	13.4

町税は、景気低迷の影響から個人町民税が落ち込み、前年度比1・9%減となっています。地方交付税は、制度改正により7・0%増となっています。また、社会資本整備総合交付金事業の増加などから町債は24・5%、子ども手当に係る補助も増えることから国庫支出金は82・6%、県支出金は54・1%とそれぞれ増加となっています。

### 歳入

平成23年度の当初予算は、少子高齢化や厳しい雇用・経済情勢から、医療、子育て、障害者自立支援等の経費が増加していることや、(仮称)酒々井インターチェンジアクセス道路関連事業を含む社会資本整備総合交付金事業の増加などから、前年度比13・4%増となっています。徹底した内部経費の抑制により財源を捻出し、「自立」協働「健康」の3本柱に重点を置いた予算編成となっています。

### 一般会計 予算の概要

# 一般会計予算の分野別主要事業

## 1 明るく健やかに暮らせる思いやりのあるまちづくり

### 保健福祉

・子ども手当支給事業	4億1,901万円
・障害者自立支援給付事業	1億4,232万円
・子ども医療費助成事業	5,779万円
・予防接種事業	5,302万円
・重度心身障害者医療費給付事業	2,326万円
・健康増進事業	2,286万円
・母子保健事業	2,106万円
・放課後児童クラブ事業	1,621万円
・夜間医療体制等の確保	834万円
・緊急通報装置貸与事業	287万円
・生きがいデイサービス事業	276万円
・シルバー人材センター支援事業	140万円
・紙おむつ支給事業	125万円

## 2 豊かな心を育み生きがいを感じられるまちづくり

### 教育文化

・私立幼稚園就園奨励費補助金	2,932万円
・社会体育振興事業	1,318万円
・スクールバス運行業務委託事業	864万円
・小中学校の充実（教材備品・図書）	594万円
・小・中学校スクールサポート事業	481万円
・生涯学習推進事業	443万円
・ふれあい教室運営事業	272万円
・本佐倉城跡整備事業	215万円
・教職員の特徴ある教育活動支援事業	40万円
・私立幼稚園豊かな特色ある幼児教育補助金	40万円

## 3 いつまでも安心して住み続けられるまちづくり

### 生活環境

・一般廃棄物収集業務	5,965万円
・消防・防災事業	3,640万円
・安全・安心まちづくりパトロール事業	1,427万円
・ペットボトル回収事業	216万円
・不法投棄防止事業	167万円

## 4 いこいと安らぎのある機能的なまちづくり

### 都市基盤

・地域活性化事業	4億3,902万円
・橋梁補修事業	8,400万円
・町道維持管理事業	2,880万円
・町道改良事業	2,146万円
・中央台公園防災等再生事業	2,000万円
・都市マスタープラン策定事業	370万円
・住宅リフォーム支援事業	120万円

## 5 いきいきとした力があふれる創造的なまちづくり

### 産業経済

・農業基盤整備事業	5,054万円
・ちびっこ天国運営事業	2,689万円
・コミュニティプラザ運営事業	2,017万円
・酒々井ブランド創出事業	1,304万円
・中小企業資金融資事業	302万円

## 6 住む人の心がかよう健全なまちづくり

### 地域社会と行財政

・情報化推進事業	1,219万円
・尾上区集会所建設補助事業	1,000万円
・自治振興助成事業	592万円
・交流サロン等運営事業	553万円
・第5次総合計画策定事業	506万円
・資材等支給事業	301万円
・住民公益活動補助金	120万円
・公園等愛護活動推進事業	60万円

## 特別会計

国民健康保険	23億3,282万3千円	(7.1%増)
下水道事業	4億9,657万6千円	(39.3%増)
介護保険	9億 309万7千円	(2.0%増)
後期高齢者医療	1億3,895万2千円	(5.1%減)

※老人保健特別会計は平成22年度で廃止となりました

## 水道事業会計

収益的収入	4億9,428万円	(6.6%増)
収益的支出	4億6,261万3千円	(11.0%増)
資本的収入	1億3,129万4千円	(4,495.5%増)
資本的支出	4億4,726万8千円	(69.1%増)

## 歳出

民生費は子ども手当や自立支援費に関する経費や私立保育委託料が増加するなど全体的に40・1%増となっています。

土木費は社会資本整備総合交付金事業が増加していることから56・1%の増、総務費はJ・R東日本が設置するJ・R酒々井駅構内エレベーター設備整備補助事業が終了したことなどから10・5%減となっています。

教育費は本佐倉城跡や社会体育施設等の樹木等管理業務の実施により9・9%の増、公債費では史跡本佐倉城跡用地先行取得事業の償還が進んでいることなどから10・8%の減となっています。

衛生費は子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌などの予防接種費の増などから1・9%の増、消防費も佐倉市八街市酒々井町消防組合負担金の増加により2・8%増となっています。

問い合わせ 財政課財政班

☎ 234

水道事業会計は上下水道課  
☎ (496) 7725